

平成28年度第5回 鹿児島市清掃事業審議会 概要

1 開催日時

平成29年1月12日(木) 14:00～15:08

2 開催場所

本庁東別館9階特別中会議室

3 出席者

(1) 審議会委員(12名)

井上委員(会長)、内委員、榎本委員、上水樽委員、瀧川委員、内匠委員、田尻委員、藤安委員、三原委員(副会長)、宮竹委員、向段委員、柳井田委員

(2) 事務局(10名)

環境局長、資源循環部長、資源政策課長、廃棄物指導課長、環境政策課長、清掃事務所長、北部清掃工場長、南部清掃工場長、資源政策課管理調整係長、同課ごみ減量推進係長

4 次第

(1) 議事

① 審議事項

「鹿児島市一般廃棄物処理基本計画平成28年度改訂版(素案)」に係るパブリックコメント手続の実施結果及び「鹿児島市一般廃棄物処理基本計画平成28年度改訂版(案)」について

② 報告事項

家庭ごみの減量化・資源化の推進(答申を受けての取組状況)について

③ その他

5 審議の概要

(1) 議事

① 審議事項

「鹿児島市一般廃棄物処理基本計画平成28年度改訂版(素案)」に係るパブリックコメント手続の実施結果及び「鹿児島市一般廃棄物処理基本計画平成28年度改訂版(案)」について

② 報告事項

家庭ごみの減量化・資源化の推進(答申を受けての取組状況)について

③ その他

発言者	発言内容
会長	審議事項『「鹿児島市一般廃棄物処理基本計画平成28年度改訂版(素案)」に係るパブリックコメント手続の実施結果及び「鹿児島市一般廃棄物処理基本計画平成28年度改訂版(案)」について』、事務局

発言者	発言内容
事務局	<p>に説明をお願いする。</p> <p>【(1) 「鹿児島市一般廃棄物処理基本計画平成28年度改訂版(素案)」に係るパブリックコメント手続の実施結果及び「鹿児島市一般廃棄物処理基本計画平成28年度改訂版(案)」について】</p> <p>配布資料「鹿児島市一般廃棄物処理基本計画平成28年度改訂版(素案)に係るパブリックコメント手続の実施結果について」と「鹿児島市一般廃棄物処理基本計画平成28年度改訂版〔案〕」について説明(約9分)</p>
委員	<p>大河ドラマなどの影響で環境客が増えるのではないかという話であったが、今までは観光客のごみへの対応はどういった状態だったのか。</p>
事務局	<p>観光客が宿泊する施設や飲食する施設、いわゆる鹿児島の事業所に対してごみの分別や減量にリサイクルを努めるよう、お願いしている。</p>
会長	<p>観光客が増えるというのは、地域活性化としては好ましいことなのですが、ごみは増えると見込まれる。そのごみを、各家庭で対処というよりは、事業所と鹿児島市が協力していかなければならない。</p>
委員	<p>東南アジアの観光客が増えており、観光客が習慣の違いにより、ごみを落としながら天文館を歩く姿を目撃した。これから観光名所等で、観光客がごみを落とすことが予想されるが、ごみ箱等の施設を充実させてほしい。</p>
事務局	<p>まち美化の観点ということであれば担当所管が違うが、担当所管とも協議して、対応していきたいと思う。</p>
会長	<p>観光客の習慣の違いがあつて、まち美化に取り組めないところもあつて、観光課と連携しながら、鹿児島に訪れた人に対しては意識を啓蒙するのは良い考えだ。鹿児島市だけでなく、鹿児島県や、国と協力し、国全体で解決しなければならない、重要な課題だと思う。</p>
委員	<p>「計画目標年次に近づくように市民に啓蒙してほしい」というところについてだが、市民のひろばにも目標達成までの数字を載せており、ごみ出し分別アプリについても、広報しているが、手ごたえはど</p>

発言者	発言内容
事務局	うか。すごく良い取り組みだと思う。
会長	<p>次の項目の所で説明と考え方を述べたい。</p> <p>全体的には、基本的な方針や、対応方法についての疑問は、パブリックコメントでは出なかったと理解できる。市民に分かりやすい表現方法に対する要望が多かったと理解している。</p> <p>他に意見が無ければ、「鹿児島市一般廃棄物処理基本計画平成28年度改訂版〔案〕」については原案通り承認するという事によろしいか。</p>
委員一同	異議なし。
会長	それでは、原案どおり承認する。
事務局	<p>次に、報告事項「(2) 家庭ごみの減量化・資源化の推進（答申を受けての取組状況）」について事務局に説明をお願いします。</p> <p>【(2) 報告事項 家庭ごみの減量化・資源化の推進（答申を受けての取組状況）について】</p> <p>家庭ごみの減量化・資源化の推進（答申を受けての取組状況）について説明（約8分）</p>
委員	住民説明会の計画実施分160回1,839人についてであるが、市としては、多いと思うか少ないと思うか。
事務局	校区公民館が狭いとはいえ、広報を徹底し、満員になるくらいにしたかった。今後説明会をしていく上で、反省点として次回からはもっと多くの方を集められるくらい取り組みたい。
委員	<p>住民説明会で使われた資料が大変見やすかった。これを縮小して皆さんに配れないか聞いたところ、予算的に難しいとのことだった。今後予算的なものがクリアできれば、してほしいと思う。町内会に配るなどすれば、町内会長も協力して下さるはずだ。</p> <p>また、アプリの配信についてだが、目標値は持っているのか。</p>
事務局	まず、先行している他都市の例から、平成33年度までに3万ダウンロードを目標に取り組みでいきたい。まだ、2,000ちょっとな

発言者	発言内容
委員	<p>ので、これから PRしながら取り組みたい。</p> <p>それから、説明会の資料についてであるが、町内会長から、分かり易い資料だということで、町内会で回覧していただき、町内会に加入している方の目に触れる機会があったと思う。そうしたことから、説明会をすることはごみの減量化・資源化を進めるうえで、大切なことだと思うので、また、町内会と連携しながら、今年も来年もしたいと思っている。そうすることで、住民の皆さんに届く機会が増えると思う。全戸配布については、難しい問題もあるので、今後の課題とし、住民説明会などで、市民の意識啓発に努めたい。</p> <p>まず、年末年始ぎりぎりまでごみの収集をしてくれたことに感謝する。そして、なおかつごみ出しカレンダーが29年度版の方が見やすかった。</p> <p>また、前回の審議会で校区公民館が説明会場として必ずしも適さないと言ったが、今回の説明会の参加者が少なかったことにそれが表れていると思う。1回目の説明会で、参加者が少なかった時点で町内会長と話し、時間帯だけでなく、校区の中心部に会場を変更するなど、場所の変更もした方が良かったのではないかと思う。今後は、町内会長に問い合わせる予定なのか。</p>
事務局	<p>今回は町内会単位ではなく、校区単位とのことであり、事前に2ヶ月前から周知をしないといけなかったため、統一的に校区公民館でということになった。これによって市民の方から、住民説明会の会場が2階で上りづらかったなど、要望があった。今後は校区単位ではなく、町内会単位になるため、町内会長と場所も含めて綿密に計画を練り、説明会の実施に努めたいと思う。</p>
委員	<p>逆に説明会で参加者が多かったところはあったのか。多く集まった方法は、特別な施策はあったのか。</p>
事務局	<p>喜入の方では100名を超えた。多かった地区の町内会長に聞いたところ、防災無線を使って、説明会の開催を伝えたとのことでした。今後は効率的な広報の仕方を考えていきたい。</p>
委員	<p>住民説明会に来た年齢層はどうだったか。先ほどの話では、高齢者が多かったようだが、高齢者はごみを出す量がもともと少ないので、効果が薄いのではないか。大きい所帯をターゲットにした方が良いのではないか。方法はこれから考えないといけないと思う。</p>

発言者	発言内容
事務局	<p>今回の説明会参加者は子育てが終わった年齢層や、町内会長をしている50代、60代、70代の方が多かった。説明会の時間帯が食事中であるなど、時間帯は考えたいと思う。子育て世代をターゲットにしないといけないと思う。今回は校区単位で、説明会をした。現在、小学校・中学校のPTA連絡協議会に、来年度以降、ごみの減量化・資源化の推進について説明会ができないか働きかけている状況だ。</p> <p>また、ごみ出しのマナーが悪い単身者や学生に対しても、説明会ができるよう、学校や専門学校に働きかけている。</p> <p>一般家庭、子育て世代、単身者、いろんなところをターゲットにしながら説明会を実施し、啓発に努めたいと思う。</p>
委員	<p>単発の市政広報番組で広報したということであるが、商業で広報するという考えはないか。商業なら、町内会に加入していない人にも広報できるし、長期的にも広報できる。市は単発で広報するという考えか、長期的に広報するという考えか。</p>
事務局	<p>テレビ番組や商業はかなりの経費が掛かるので、市が枠を持っている市政広報番組の時間を活用して、限られた時間の中で分かりやすくなるよう、ごみの話題を取り上げてもらうよう、関係部局と調整した。やはり商業は厳しいので、市政広報番組やマスコミからの取材に応えるなどの方法で周知・広報に努めていきたいと思う。</p>
会長	<p>ごみの分別収集を徹底させるために、小学校の環境教育の一環をして、子供を通して親へ影響を与えようという取り組みがあったように記憶している。それはとても有効な手段だと思うので、また検討していただきたい。</p>
委員	<p>ごみ出し分別アプリはとても分かりやすく、3月4月学生など転入者が増えると思うが、その手続きの時にアプリのダウンロードを案内していただきたいと思う。若者はアプリだと理解しやすいと思う。</p>
事務局	<p>その方向でしていきたいと思う。</p>
委員	<p>市民のひろばのごみ排出量のコーナーについてだが、市民の目に留まり易くなるよう、印刷を工夫してほしい。</p>
会長	<p>1ページ目に掲載してもらえると良いと思う。</p>

発言者	発言内容
委員	環境未来館は訪れる子供も多く、出前授業を行っているため、親と一緒に出前授業を行うなどすると良いと思うがどう思われるか。
事務局	現在、環境未来館と特にそういう計画は無いので、環境未来館とよく協議し、連携を図っていきたい。
委員	保護者というのは、とても大事だと思うのだが、小学校4年生には各学校に行って、啓発活動はしているのか。
事務局	していないが、副読本を全学生に渡している。
委員	学校はそれを元に授業をしていると思うが、その時に、保護者にも聞いてもらえないか、働きかけ、教育委員会と連携して取り組んだ方が良いかと思う。親と子供と一緒に学ぶというのは、大事なことだと思う。
会長	保護者が立ち会わないまでも、市職員が授業に立ち会うということがあっても良いのではないかと思う。
委員	私は、ダンボールコンポストをしています。物を持って行って、その場でダンボールコンポストの実演をしたのだが、市も住民説明会で分別の例だけでなく、そういうものを持って行って、実演した方が良いのではないか。
事務局	生ごみの減量化というのが、非常に効果があるので、今後重点的に取り組もうかと考えている。説明会の中ではより詳しく説明しようかと今の段階では考えている。ダンボールコンポストや、水切りを複合的に説明できるようにしたい。
会長	ダンボールコンポストは家庭で処理できない量の堆肥ができるという問題が発生している。できた堆肥を小学校や公園緑地課に寄付して、有効活用してもらおう等、大きいサイクルで考える必要があると思う。 外にないか。
委員一同	無し。
会長	本日、用意された議事事項は以上ですが、その外に何かございませ

発言者	発言内容
委員	<p>んか。</p> <p>【(3) その他】</p> <p>市は紙おむつの資源化を考えているか。自分の家でも紙おむつを出すようになったのだが、量を計ってみたところ、生ごみよりも量が増す。介護施設の方は、手間を省くために入居者にリハビリパンツを穿かす。それを生ごみとして処理している現状だ。志布志市が「紙おむつを資源に」という取り組みを始めるとのことであるが、鹿児島市は他市の状況の取組などの情報収集は進めているのか。</p>
事務局	<p>その情報は把握している。志布志市だけでなく、日置市でも取組がスタートするようだ。日置市で今度国の研究会があり、そこに参加し、情報収集にも努めたいと思う。</p>
会長	<p>外にないか。無ければ、事務局からはないか。</p>
事務局	<p>本日も審議いただいた鹿児島市一般廃棄物処理基本計画平成28年度改訂版(案)の、今後の取り扱いについて説明する。先程、決定された計画案は、この後、市長決裁を受けて決定し、印刷製本して、3月に公表する予定だ。</p>
会長	<p>外にないか。それでは、以上をもって、議事を終了する。</p>